

令和2年8月1日発行

鯖街道 熊川宿

若狭熊川宿まちづくり特別委員会

福井県三方上中郡若狭町熊川
TEL/FAX (0770) 62-0330



熊川宿ホームページ <http://kumagawa-juku.com>

町並み通信創刊20周年記念号



空き家を活かした
新しいお店が続々オープン!!

「八百煎川・SOL'S COFFEE」オープン
2019/10/13

— 新しい生活様式で、新たな賑わい創出を —



「若州忍道場」オープン
2020/1/24



「リサイクルうさぎ」オープン
2020/7/25

熊川宿では昨年度に続き、空き家を活用した
お店や施設がオープンし、活気を見せています。
この度の新型コロナウイルス感染症拡大で休業
や外出自粛を強いられる大きなブランクはあり
ましたが、約1ヶ月半ぶりによりやく営業が再
開され、新しい生活様式のもと、新たな観光と
経済の復興が期待されます。

熊川宿の広報誌「町並み通信 鯖街道熊川宿」
では、第37号(平成30年8月発行)、第38号(平
成31年2月発行)に続いて、熊川宿で新しくオ
ープンされたお店や施設を紹介いたします。

(2ページへ続く)

「町並み通信 鯖街道熊川宿」は、創刊20周年
を迎えました。この事業の第1弾として令和2
年2月に第40号記念号と、熊川城跡や明智光秀
との関係をもとめた別冊パンフレットを発行し、
第2弾としてこの度、第41号と別冊「熊川宿空
き家の活用ガイド」を発行します。

別冊「熊川宿 空き家の活用ガイド」は、空き
家の有効活用を進める所有者向けガイドブック
です。この冊子を通して熊川宿を再認識しても
らい、賃貸借や売買の三方良しが進み、空き家
を活かした賑わい創出に繋がればと思います。

これらの記念事業は、(一財)三谷市民文化振
興財団から活動助成金の交付を受けて取組んで
います。

目次

- 1 新しいお店が続々オープン!!
- 2 お店紹介
- 3 寄稿文・研修報告
- 4 事業報告・事業計画
- 5 活動報告・話題・お知らせ
- 6

お店紹介

昨年以來、空き家を活用して新規にオープンされたお店や事業所を紹介しします。
熊川宿まちづくり委員会が進める空き家対策の観点からアンケート形式でお答えいただきました。
①熊川宿でお店を始めようと思われたきっかけは？ ②熊川宿の印象は？ ③お店のおすすめ商品は？

一棟貸し古民家宿 八百熊川

①自然が近く、町並みがキレイな熊川宿は宿をやるにはとてもいい場所だと思っていました。移住希望の方にも利用してもらえ宿になればいいなと考えています。
②地域の商業の中心であった街場の良さと、自然に囲まれた山村の良さが両方ある地域だと感じました。また京都と琵琶湖が思った以上に近いなと思いました。



◇プロフィール
業種：一棟貸し古民家宿
所在地：下ノ町(宿泊地)
TEL：0770-62-1777
FAX：0770-62-1772
URL：https://yao-kumagawa.com/
※宿の受付は菱屋(中ノ町)になります

2019
10/13
OPEN

③熊川宿の古民家の良さを感じてもらえる宿泊施設です。ご宿泊者からは、菱屋で鍵を受け取り、地図を頼りに宿に行くのが集落で暮らしているようだと呼びです。

SOLS COFFEE 熊川店

①コーヒーは90%以上が水でできていて、美味しい水で淹れることでコーヒー豆本来の素材の味を味わうことができます。熊川宿の水の豊かさと風通しの良さが出店の理由です。
②風が吹き抜けるような気持ちいい街と人。外から来たばかりも快く歓迎していただきました。毎日声をかけてくださったり、相談に乗っていただいたり。とても感謝しています。



◇プロフィール
業種：飲食店
コーヒー・パン・焼菓子
所在地：中ノ町
TEL：080-3578-5661
定休日：火・水曜日
URL：www.sols-coffee.com

2019
10/13
OPEN

③毎日飲んでも身体にやさしいコーヒー、瓜割の水を使った自家製のパン、地元デリカワつかさんのハムのサンドイッチをご提供しています。ぜひのんびりしに来てくださいね。

若州忍者道場

①7年前に木彫の工房として熊川宿にある古民家を購入したのがきっかけです。
人の見える所で彫るようになってから知り合いが増え、その流れに身を任せていたら忍者道場をオープンすることになっていました。
②暮らしやすさ、観光、町並み保存が良いバランスで発展していける可能性を感じます。
③手裏剣投げや忍者の体験がで



◇プロフィール
業種：忍者道場
所在地：上ノ町
TEL：0770-68-8007
定休日：不定休
営業時間：10:00~16:00
URL：www.ninjakushu.com

2020
1/24
OPEN

きます。
不定期で忍者の講習会も開催予定。子どもから年配の方まで忍者の武術ではない総合生存技術を学ぶことができます。

リサイクル うさぎ

①お店を持つ事が長年の夫婦の夢で、職種から歴史ある熊川宿にピッタリだと思いました。それと珍しいアンティークな物を沢山の方に見て頂きたいのと、素敵な出会いを求めてお店を持つと思いました。
②熊川宿の人情が凄く好きです。熊川宿は風情ある町並みだと思えました。観光客がもう一度熊川宿に行きたいと思うような、今よりもっと風情のあ



◇プロフィール
業種：アンティーク雑貨・古道具・古布
所在地：上ノ町
TEL：0770-62-0830(自宅)
携帯：090-5158-1394
定休日：不定休
Instagram：re_usagi

2020
7/25
OPEN

る町並みになるよう協力して行きたいと思いました。
③夫婦で厳選した江戸時代の焼き物からレトロな雑貨や家具、大正ロマンな着物、古布などを販売していきます。

将来にわたり必要な地域づくり

令和2年度熊川区長 池田 博

覚めます。流れる音
楽や学校行事で地域
は活性化します。学校

昨年の中頃は、2020年東京
オリンピック・パラリンピックの年
に熊川区長として良い印象で覚えや
すいと正直思っていました。

今年の2月末に新型コロナウイルス
感染症拡大のニュースがテレビ
や新聞で取り沙汰されて、自粛自
粛と言われ、学校では長期間臨時
休校になり企業ではテレワークを
推奨し、オリンピック・パラリンピ
ックは延期、熊川で商

売されている方に聴く
と売り上げは昨年度同
時期の75%、50%ダウ
ンとの事。「3密をさ
けソーシャルディスタ
ンスをとって下さい」
と言われ今も続いでい
ます。このような状況
下、社会経済の回復の
ため、徐々に自粛緩和

となり、集落・地区でも会合・会
議等が開催され始めました。

現在最も注目している事は「熊
川小学校統廃合問題」です。昨年
から取り急ぐように話が出て、コ
ロナ禍で止まっていた話も動き始
めました。再開に際し、耳を傾け
てほしい事。学校は地域の宝です。
朝の子どもたちの放送で区内は目



家庭・地域が連携して特色のある
学校として育んでいます。

先人たちが智慧と力を結集して
育んできた熊川。その篤き心を受
け継ぎ、改めて次世代に引き継ぐ
ことが、今の我々の責任だと思っ
ます。そのためにはまず、後継者
である子どもたちの通う「学校」を
守る事が大切と考えます。

また、小学校統廃合問題と別に

気になる会議で「熊川
地区グランドデザイン
検討会議」があります。
招集されたメンバーは、
地域代表者、民間事業
者、行政、あとオプザ
ーバーの方々で構成さ
れ、歴史的資源の価値
の活用、日本遺産鯖街
道のルートを活かした
誘客、小浜市との連続
性の利点、河内川ダムといった新
たな資源の誕生など地域資源の有
効活用の新たな展開を目指す会議
で期待しています。

今年「熊川いづく時代村」の
中止が決まり、またしばらくコロナ
禍の影響があると思いますが、一
日も早い終息を期待し、取り組め
る事の準備を進めて参りたいです。

「歴史都市のこれから」を過
去に学び、今を見つめ、未来を
思い、共に歩む」をテーマに
開催されました。

1日目・まち歩き・分科会
懇親交流会、2日目・ブロッ
ク会議・開会式・基調講演・各地
からの報告・分科会報告・峰山
富美賞贈呈式・閉会式で進められ
ました。

全国町並みゼミ川越大会

と き：令和2年1月31日(金)～2月1日(土)
と ころ：埼玉県川越市 熊川宿の参加者：3名

長浜で古民家を利用し
たまちづくりに取り組む
長浜まちづくり(株)の竹
村事務局長がそれぞれ
各地での取組み報告を
行い、その後、和歌山
大 佐久間教授のコー
ディネートでパネルデ
ィスカッションが行われ
ました。



今年6つの分科
会が行われ、第5分
科会は「魅力的な建
造物を使いこなそう
ー歴史的建造物の魅
力の引き出し方ー」
をテーマに、川越で
旧大工長屋を始め多
くの物件のDIYに
取り組む(株)80%の荒木
代表、熊川宿で古民
家活用運営を行う
(株)デキタの時間代表、

いずれのパネラーも伝統的な地
域で、新たな事業を行っている事
から、まちづくりを中心に行っ
てきた第一世代との関わりや、地
域との関わり方など工夫している
点など活発に議論されました。

ブロック会議では、各団体から
近況報告がありました。7団体が
加入する北陸甲信越ブロックは、
2010年から隔年サイクルでブ
ロックゼミを開催しており、今年
度は重伝建選定を目指す「NPO
法人小諸町並み研究会」が10月10
日に開催予定です。

基調講演は、「歴史都市を活かし
たまちづくりーイタリヤとの比
較とこれからの日本・川越ー」を
テーマに、法政大学名誉教授陣内
秀信先生が講演され、歴史都市が
目指すべき方向について、イタリ
ヤと比較しながら、単なる住宅地
にせず、機能・用途活動を複合
化させ、新たな営みを創造するこ
と。周囲の田園などの環
境を活かす。若い人が魅
力を感じ、戻ってくる新
たな活動を展開すること
と話されました。

最後に学生ポランティ
アによる各分科会報告、
峰山富美賞贈呈式が行わ
れ、福川理事長が謝辞を
述べられ閉会しました。

熊川宿まちづくり総集會

と き…令和2年2月16日
と ころ…熊川児童館

若狭町から森下町長、玉井副町長、中村教育長、小堀県議会議員を始め、多くのご来賓の皆様にお越しいただき開催しました。

開会セレモニーに続き、この3月末で定年を迎えられる若狭町歴史文化課永江課長に講演いただきました。

永江課長は、1987年に旧上中町へ奉職され、奈良文化財研究所での研修を経て、文化財担当として活躍されました。



熊川宿の重伝建選定にご尽力いただくと共に、宿場館や旧逸見勘兵衛家、番所の整備を行い、伝建保存修理事業を計画的に進められ、今日の熊川宿の町並みを活かしたまちづくりの基礎を築かれました。

また、向山古墳などの発掘調査を進め、歴史文化館のオープンなど、若狭町の文化財行政に多大な貢献をされました。

講演終了後、長年熊川宿まちづくりに尽力いただいたことに感謝し、まちづくり委員会を代表して、宮川副会長から花束が贈呈されました。



次に、熊川宿で新たに活動を始められた方々から近況報告がありました。



（株）デキタの時間代表とソルズコーヒー熊川店の地元従業員出口さん。一棟貸しのホテル開業や葦屋にカフェをオープン。



今後の活動では、(一財)三谷市民文化振興財団の助成を受けて取組む「町並み通信創刊20周年記念事業」について、松見広報部長から「町並み通信第40号記念号」と別冊パンフレットの概要説明を行い、若狭町歴史文化課岡本課長補佐から、熊川城主沼田氏や細川家、光秀との関連や大河ドラマ「麒麟がくる」の見どころについて補足説明がありました。



「若州忍者道場」の組頭新野佑一さん。西野徳三さん所有の「ホテル会館」を改装し、1月24日オープン。



陶芸の体験等も行っている「若州窯」の飛永なをさん。岡嶋邸を借用し、2018年11月にオープン。



骨董店を出店準備中の奥田哲一さん。下ノ町の旧澤本邸を西川氏より住居として購入し、上ノ町の袖清隆氏所有の倉庫でオープン予定。



「プラスワイルド」の村田浩道さん。葦屋にオフィスを構え、若狭町のトレイル開発に協力。

令和2年度 若狭熊川宿まちづくり特別委員会

事業計画 (R2.7)

- 6月16日 まちづくり役員会
- 6月下旬 第1回まちづくり委員会
- 6月下旬 セブティ(中止)
- 7月26日 夏の社会奉仕(熊川区)
ケイトウの苗配布
- 8月 1日 町並み通信第41号発行
(創刊20周年記念事業)
- 8月 4日 若狭町伝建地区保存審議会
- 8月14日 街かど陶の灯り展(中止)
- 8月15日 納涼盆踊り(中止)
- 9月 第2回まちづくり委員会・各部会
- 9月下旬 熊川宿 空き家の活用ガイド発刊
(町並み通信創刊20周年記念第41号別冊)
- 10月4日 熊川いっぶく時代村(中止)
(熊川いっぶく時代村実行委員会)
- 10月上旬 文化庁調査官を囲む会(小浜西組)
- 10月10日 北陸甲信越ブロックゼミ
(長野県小諸市・町並み保存連盟)
- 11月 第43回全国町並みゼミ
(茨城県桜川市真壁・町並み保存連盟)
- 11月13~15日 地域づくり団体全国交流研修会(長崎)
- 12月 第3回まちづくり委員会・各部会
(令和3年)
- 2月 1日 町並み通信第42号発行
- 2月 熊川宿まちづくり総集會
- 3月 令和2年度 最終まちづくり委員会
(随時・当面する活動)
- ・駐車場・前川・道路・神社の清掃と草刈り、看板の補修
- ・西山稲荷周辺環境整備・熊川城跡整備(継続)
- ・一般社団法人との連携・協力
- ・若狭町並びに近隣のまちづくり研修・交流会などに参加
- ・ホームページ情報更新・SNS利用促進
- ・「熊川宿 空き家の活用ガイド」作成
(町並み通信創刊20周年記念事業 第41号別冊)



最後に熊川プロジェクトの飯野氏から当面する予定と、宮本会長から総集會開催の謝辞、これから作成する「熊川宿 空き家の活用ガイド」について説明がありました。

懇親会では、オードブルに加え、地産の料理で盛り上がり、最後に河合名誉会長の挨拶と万歳三唱でお開きとなりました。

令和2年1月5日

1/11 **あす県新春事始めの会**

(一社)あすの福井県を創る協会・福井市



協会の吉岡会長から念頭の挨拶に加えて、まちづくりや人づくりに対する協会としての取り組みへの理解と協力依頼があり、中村副知事、田中県議会議長から県の状況や活動についてお話がありました。

啓蒙太鼓保存会の皆さんによる公演を観賞、祝宴・懇親と抽選会を楽しみました。

1/24 **若州忍者道場オープン**

昨年から準備を進めて来られた忍者道場がオープンし記念式典が行われました。

(株)デキタの時間代表の司会で、組頭の新野さんからから熊川宿の交流人口の拡大を目指し開設に至った説明があり、来賓代表として、石田熊川区長、玉井若狭町副町長、池田嶺南振興局長がお祝いの言葉と熊川宿活性化への期待を述べられました。

式典の後、若狭町出身で日本忍者協会顧問の川上仁一さんも加わり、鏡割りが行われ、忍道の精神や仕掛けについて説明。参加者が手裏剣の体験や、牡丹鍋の振る舞いで交流しました。

2月14日には、杉本福井県知事が視察され、立ち回りや手裏剣を体験され、観光振興面での有益性もご理解いただきました。

道場では現在、女性を含む3名の方が修行中との事で、熊川初「くノ一」誕生も nearby です。

1/30 ~ 3/21 **熊川宿のひなまつり**

(一社)熊川プロジェクトほか



熊川宿内の公共施設やお店、区民宅の店の間をお借りして、まちづくり委員会へ寄贈いただいたものやご自宅で飾られていたものを街道からもご覧いただけるよう配慮しました。

光水西邸を始め熊川宿内14軒に、熊川プロジェクトやおもてなしの会有志で飾り付けを行いました。

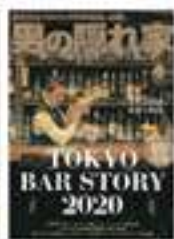
2/14 **文化財保存活用地域計画策定協議会**

(若狭町)



この計画は、各市町が目指す目標や中長期的に取組む具体的な文化財の保存・活用に関するアクションプランで国の認定を目指します。

熊川宿では宮本会長と時間代表が委嘱を受けています。2回目の今回は、文化財保存・活用に関する課題と方針を中心に審議されました。

3/3 **「男の隠れ家」に熊川宿**

昨年12月に熊川宿と熊川城跡を取材いただき、本年4月号に詳しく掲載されました。

明智光秀の越前・若狭での動きが写真と共に7ページにわたって紹介されています。

攻城団、城びとHPにも紹介されました。

攻城団 <https://kojodan.jp/catsde/2087/>
城びと <https://shirobito.jp/article/1039>

3/25 **学童の皆さんと熊川城跡へ**

春の陽気に誘われ、熊川城跡へ登りました。険しく危険な所もありますが、みんな元気に無事に登頂できました。

みんなに安全に登ってもらうには、道の拡幅や手すりが必要なことがわかりました。

3月30日には、旧逸見助兵衛家、熊川番所、騎街道ミュージアムを見学しました。

3/27 **お香の新品お披露目会**

(若狭町)



若狭町と若狭路女将の会、京都のお香の老舗「林部昇堂」との連携により、天然麝香や福井梅を使った線香をコラボした新商品「香け橋」のお披露目会が、麝香ゆかりの得法寺で開かれました。

甘い梅の香りや希少な麝香の香りが楽しめました。手軽でお土産にも最適です。

3/29 **道路愛護デー**

(熊川区)



区内全域で街道・前川の清掃や缶拾いが行われました。

下ノ町では前川の土砂上げ、公共施設やバス停の清掃が行われ、加えて、西山稲荷神社参道沿いの庄司谷の清掃が行われました。

現在、西山稲荷神社へは例木で通行できませんが、令和2年度から整備する予定です。



大宮のなかに参加した事務組合の会(2017年1月)

6/30 **あす県組織解散**
 (二社)あすの福井県を創る協会
 6月末の総会をもって解散されることになりました。
 熊川宿も「花いっぱい運動」や「県民のつどい」等でお世話になり、幾度か表彰や支援をいただけてきました。
 これまでの活動の総括として発行される「あすの福井最終号」に熊川宿からも寄稿させていただきます。



5/21 **熊川城御城印 販売開始**
 (若狭町)
 光秀来訪450年を記念してこの程、「熊川城御城印」が制作されました。
 緊急事態宣言で休館していた宿場館が開館し、光秀の書状展示と「熊川城御城印」、「攻城記念缶バッジ」の販売が始まりました。休館中、200件を超える予約があり、関心の高さが窺えます。



5/3 **白石神社祭礼**
 (熊川区)
 新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、祭り囃子の奉納や山車巡行を取りやめ、関係者による祭典のみの祭礼となりました。一日も早い感染の終息が望まれます。
 風薫る好季節ですが、熊川宿のまちなかも異例の静かなゴールデンウィークとなりました。

お知らせ 旧逸見勘兵衛家 運営体制変更

旧逸見勘兵衛家は、熊川村の初代村長の子息で伊藤忠商事の二代目社長となった伊藤竹之助翁の生家です。町家造りを活かした保存修理のモデルとしてまちづくりを牽引しました。



この4月から、一般公開施設としての役割からさらに多用途に活用するため指定管理へ移行され、(一社)熊川プロジェクトが管理することとなりました。

今後は、研修会場やワークショップなどに活用いただけます。一般公開はなくなりますが、喫茶や宿泊の営業は従来通りで、営業している時は有料で内部見学ができます。

■内部見学入館料：大人100円・中学生以下無料

■お問合せ：(一社)熊川プロジェクト

事務局長 阪野真人 TEL 090-8807-9364

■勘兵衛茶屋：土・日・祝日営業/10:00~16:00/臨時休業・冬季休業あり

■お泊り処 熊川宿勘兵衛：要予約/TEL 080-6359-0808

お知らせ 新型コロナウイルス対応と経緯

4月 7日：7都府県に緊急事態宣言発令

4月14日：福井県独自の緊急事態宣言発令

4月16日：全国に緊急事態宣言発令

4月18日：嶺南で初めての感染確認も拡大は免れる

4月25日~5月6日：全国一斉に外出自粛や休業要請などの緊急事態措置(5月31日まで延長)

5月14日：福井県を含む39県に緊急事態措置解除

5月25日：全国で緊急事態宣言解除

6月 1日：学校再開

若狭町や熊川宿関係では、公共施設が5月20日まで閉館され、一般商店は、テイクアウトや時短営業、自粛休業などを強いられました。

そして、1ヶ月半ぶりの5月25日、全国で緊急事態宣言が解除となりましたが、新しい生活様式のもと、引き続き3密を避けるなど感染予防の行動が求められています。

令和2年【第21回】

熊川宿 時代村 は
【中止】いたします。

令和2年10月4日(日)に予定しておりました「第21回 熊川いっぶく時代村」は、新型コロナウイルス感染症の影響により、中止させていただくこととなりました。楽しみにしておられた皆様には大変残念ですが、ご理解賜りますようお願いいたします。

感染は収束に向かっていると思われませんが、この先も、不特定多数の方が屋内外において長時間にわたり集まる状況は避けなければならないことや、第2波の感染拡大が危惧されることなどを総合的に判断し、中止を決定いたしました。

ご自身やご家族・大切な人の命と健康を守るため、「新しい生活様式」のもと、今は極力「3密」を避ける観光に心がけていただき、新型コロナウイルス感染症が終息し、安心して観光ができる時期が参りましたら、ぜひ皆さんで熊川宿へお越しいただきますようお願い申し上げます。

熊川区・熊川いっぶく時代村実行委員会